

## 大阪市立加美南部小学校 平成 31 年度 運営に関する計画・自己評価（総括シート）

## 1 学校運営の中期目標

**現状と課題**

本校の児童は、素直で子どもしさにあふれる反面、自ら進んで意欲的に学習したり、物事を正しく判断して行動したりする面は弱い。また、不登校や遅刻、登校しても集団になじめない児童も見受けられ、家庭との連携を含めた生活指導が不可欠である。

知育面では、習熟度別少人数指導や校内授業研究など校内指導や研究の充実を図ってきている。しかし、基礎・基本の定着がいまだ十分とはいえない。そこで、反復練習やきめ細かな指導に力を注いでいく必要がある。また、研究を進めている国語科においては、言語活動を活発にすることやコミュニケーション力を高めることをめざし、物語文への読解力向上に取り組みが求められる。

徳育面では、「自己肯定感」や「自尊感情」の認識があまりなく、自分の良さや自分らしさに自信をもてない児童が多い。学校生活のあらゆる機会をとらえて、その子の存在を認めていくことが必要である。また、豊かな心を育てるための様々な施策を考え、たてわり班活動や体験活動、飼育・栽培活動を中心に実践していく必要性がある。

体育面では、平成 28 年度の全国体力・運動能力・運動習慣等調査の結果、「50m走」以外では男女とも全国平均を下回った。「長座体前屈」や「立ち幅とび」、「反復横とび」の数値が特に低い。走力だけでなく児童の総合的な体力・運動能力向上をめざし、年間を通じて運動に親しませる習慣の定着を図ることが課題である。

**中期目標****【子どもが安心して成長できる安全な社会（学校園・家庭・地域）の実現】**

- 平成 29 年度～32 年度の年度末の校内調査において、学校で認知したいじめについて、解消した割合を 95 %以上にする。
- 平成 32 年度の小学校学力経年調査における「学校のきまり・規則を守っていますか」の項目について、「当てはまる（どちらかといえば、当てはまる）」と答える児童の割合を 90 %以上にする。
- 毎年度末の校内調査において、暴力行為を複数回行う加害児童数を前年度より減少させる。
- 毎年度末の校内調査において、新たに不登校になる児童の割合を前年度より減少させる。
- 平成 32 年度の学校児童アンケートにおける「自分には信頼できる（仲の良い）友だちがいる」の質問に肯定的回答をする児童の割合を 90 %以上にする。
- 平成 32 年度の学校児童アンケートにおける「読書が好きですか」の質問に肯定的回答をする児童の割合を 75 %以上にする。
- 平成 32 年度の学校保護者アンケートにおける「子どもたちは、自分からあいさつができる」の質問に肯定的回答をする保護者の割合を 80 %以上にする。

### 【心豊かに力強く生き抜き未来を切り拓くための学力・体力の向上】

- 平成 32 年度の小学校学力経年調査における標準化得点を、平成 30 年度より向上させる。（標準化得点とは、各年度の調査の本市の平均正答数が、それぞれ 100 となるよう標準化した得点のこと）
- 平成 32 年度の小学校学力経年調査における正答率が市平均の 7 割に満たない児童の割合を同一母集団で比較し、いずれの学年も平成 30 年度より 2 ポイント減少させる。
- 平成 32 年度の小学校学力経年調査における正答率が市平均を 2 割以上上回る児童の割合を同一母集団で比較し、いずれの学年も平成 30 年度より 2 ポイント増加させる。
- 平成 32 年度の小学校学力経年調査における「学級の友達との間で話し合う活動を通じて、自分の考えを深めたり、広げたりすることができますか」に対して、肯定的に回答する児童の割合を、平成 28 年度より増加させる。
- 平成 32 年度の全国体力・運動能力、運動習慣等調査において、特に課題である（反復横とびと立ち幅とび）の平均の記録を、平成 28 年度より 5 ポイント向上させる。
- 平成 32 年度の学校児童アンケートにおける「授業はわかりやすい」と答える児童の割合を 80 % 以上にする。
- 平成 32 年度の学校児童アンケートにおける「朝食を食べている」と答える児童の割合を 90 % 以上にする。
- 平成 32 年度の学校保護者アンケートにおける「学校は校内美化（校内環境）に気を配っている」の質問に肯定的回答をする保護者の割合を 80 % 以上にする。
- 平成 32 年度の全国体力・運動能力、運動習慣等調査における体力合計点を、平成 28 年度より 3 ポイント向上させる。

## 2 中期目標の達成に向けた年度目標（全市共通目標を含む）

### 【子どもが安心して成長できる安全な社会（学校園・家庭・地域）の実現】

#### 全市共通目標（小・中学校）

- 平成 31 年度末の校内調査において、学校で認知したいじめについて、解消した割合を 95 % 以上にする。
- 平成 31 年度の小学校学力経年調査における「学校のきまり・規則を守っていますか」の項目について、「当てはまる（どちらかといえば、当てはまる）」と答える児童の割合を 85 % 以上にする。
- 平成 31 年度末の校内調査において、暴力行為を複数回行う加害児童数を前年度より減少させる。
- 平成 31 年度末の校内調査において、新たに不登校になる児童の割合を前年度より減少させる。

#### 学校園の年度目標

- 平成 31 年度の学校児童アンケートにおける「自分には信頼できる（仲の良い）友だちがいる」の質問に肯定的回答をする児童の割合を 85 % 以上にする。
- 平成 31 年度の学校児童アンケートにおける「読書が好きですか」の質問に肯定的回答をする児童の割合を 70 % 以上にする。
- 平成 31 年度の学校保護者アンケートにおける「子どもたちは、地域などで、あいさつができる」の質問に肯定的回答をする保護者の割合を 75 % 以上にする。

## 【心豊かに力強く生き抜き未来を切り拓くための学力・体力の向上】

### 全市共通目標（小・中学校）

- 平成 31 年度の小学校学力経年調査における標準化得点を、同一母集団で比較し、いずれの学年も前年度より向上させる。
- 平成 31 年度の小学校学力経年調査における正答率が市平均の 7 割に満たない児童の割合を同一母集団で比較し、いずれの学年も前年度より 2 ポイント減少させる。
- 平成 31 年度の小学校学力経年調査における正答率が市平均を 2 割以上上回る児童の割合を同一母集団で比較し、いずれの学年も前年度より 2 ポイント増加させる。
- 平成 31 年度の小学校学力経年調査における「学級の友達との間で話し合う活動を通じて、自分の考えを深めたり、広げたりすることができますか」に対して、肯定的に回答する児童の割合を、前年度より増加させる。
- 平成 31 年度の全国体力・運動能力、運動習慣等調査において、特に課題である（反復横とびと立ち幅とび）の平均の記録を、前年度より 2 ポイント向上させる。

### 学校園の年度目標

- 平成 31 年度の学校児童アンケートにおける「授業はわかりやすい」の質問に肯定的回答をする児童の割合を 75 % 以上にする。
- 平成 31 年度の学校児童アンケートにおける「朝食を食べている」の質問に肯定的回答をする児童の割合を 90 % 以上にする。
- 平成 31 年度の学校保護者アンケートにおける「学校は校内美化（校内環境）に気を配っている」の質問に肯定的回答をする保護者の割合を 75 % 以上にする。
- 平成 31 年度の全国体力・運動能力、運動習慣等調査における体力合計点を、前年度より向上させる。

### 3 本年度の自己評価結果の総括

## 大阪市立 加美南部小学校 平成31年度 運営に関する計画・自己評価（目標別シート）

評価基準 A：目標を上回って達成した	B：目標どおりに達成した
C：取り組んだが目標を達成できなかった	D：ほとんど取り組めず目標も達成できなかった

年度目標	達成状況
<p><b>【子どもが安心して成長できる安全な社会（学校園・家庭・地域）の実現】</b></p> <p><b>全市共通目標（小・中学校）</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○ 平成31年度末の校内調査において、学校で認知したいじめについて、解消した割合を95%以上にする。</li> <li>○ 平成31年度の小学校学力経年調査における「学校のきまり・規則を守っていますか」の項目について、「当てはまる（どちらかといえば、当てはまる）」と答える児童の割合を85%以上にする。</li> <li>○ 平成31年度末の校内調査において、暴力行為を複数回行う加害児童数を前年度より減少させる。</li> <li>○ 平成31年度末の校内調査において、新たに不登校になる児童の割合を前年度より減少させる。</li> </ul> <p><b>学校園の年度目標</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○ 平成31年度の学校児童アンケートにおける「自分には信頼できる（仲の良い）友だちがいる」の質問に肯定的回答をする児童の割合を85%以上にする。</li> <li>○ 平成31年度の学校児童アンケートにおける「読書が好きですか」の質問に肯定的回答をする児童の割合を70%以上にする。</li> <li>○ 平成31年度の学校保護者アンケートにおける「子どもたちは、地域などで、あいさつができている」の質問に肯定的回答をする保護者の割合を75%以上にする。</li> </ul>	

年度目標の達成に向けた取組内容、取組の進捗状況を測る指標	進捗状況
<p><b>取組内容①【施策1 安全で安心できる学校、教育環境の実現】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・すべての児童にとって、安全で安心な教育活動を推進する。</li> <li>・安全教育、防災・減災教育を推進する。</li> </ul>	
<p><b>指標</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・学校行事・泊を伴う行事等において、安全で安心な教育環境を確保するために、指導員・看護師等を配置する。</li> <li>・交通安全教室（年1回以上）を実施する。</li> <li>・保護者、地域、関係機関と連携した防災体験学習（年1回以上）を実施する。</li> </ul>	

**取組内容②【施策2 道徳心・社会性の育成】**

- ・あいさつ、きまりや時間を守ること、清掃の大切さを理解させる。
- ・キャリア教育の充実を図る。

**指標**

- ・「生活指導強調週間」（各学期1回）等を充実させることで、遅刻をしなかった児童の割合を90%以上にする。児童会を中心に「あいさつ運動」（各学期1回）、「美化点検」（年20回以上）実施する。
- ・職業講話（年1回）・職業体験学習等（年1回）を取り組む。

**取組内容③【施策3 地域に開かれた学校づくりと生涯学習の支援】**

- ・学校図書館の整備（蔵書の整理、データベース化等）に努めるとともに、児童の学校図書館を活用した調べ学習・読書活動を推進する。
- ・地域・進学中学校との交流行事を実施する。

**指標**

- ・学校図書館の整備（蔵書の分類・整理、データベース化等）をすすめる。また、学校図書館の開館（年間200回以上）、学校図書館を活用した調べ学習・読書活動等（各学級各学期1回以上）を行う。
- ・地域人材を活用し、茶道教室、グラウンドゴルフ、絵手紙教室等を1回以上実施する。

**年度目標の達成状況や取組の進捗状況の結果と分析**

次年度への改善点

## 大阪市立 加美南部小学校 平成31年度 運営に関する計画・自己評価（目標別シート）

評価基準 A：目標を上回って達成した	B：目標どおりに達成した
C：取り組んだが目標を達成できなかつた	D：ほとんど取り組めず目標も達成できなかつた

年度目標	達成状況
<p><b>【心豊かに力強く生き抜き未来を切り拓くための学力・体力の向上】</b></p> <p><b>全市共通目標（小・中学校）</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○ 平成31年度の小学校学力経年調査における標準化得点を、同一母集団で比較し、いずれの学年も前年度より向上させる。</li> <li>○ 平成31年度の小学校学力経年調査における正答率が市平均の7割に満たない児童の割合を同一母集団で比較し、いずれの学年も前年度より2ポイント減少させる。</li> <li>○ 平成31年度の小学校学力経年調査における正答率が市平均を2割以上上回る児童の割合を同一母集団で比較し、いずれの学年も前年度より2ポイント増加させる。</li> <li>○ 平成31年度の小学校学力経年調査における「学級の友達との間で話し合う活動を通じて、自分の考えを深めたり、広げたりすることができますか」に対して、肯定的に回答する児童の割合を、前年度より増加させる。</li> <li>○ 平成31年度の全国体力・運動能力、運動習慣等調査において、特に課題である（反復横とびと立ち幅とび）の平均の記録を、前年度より2ポイント向上させる。</li> </ul> <p><b>学校園の年度目標</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○ 平成31年度の学校児童アンケートにおける「授業はわかりやすい」の質問に肯定的回答をする児童の割合を75%以上にする。</li> <li>○ 平成31年度の学校児童アンケートにおける「朝食を食べている」の質問に肯定的回答をする児童の割合を90%以上にする。</li> <li>○ 平成31年度の学校保護者アンケートにおける「学校は校内美化（校内環境）に気を配っている」の質問に肯定的回答をする保護者の割合を75%以上にする。</li> <li>○ 平成31年度の全国体力・運動能力、運動習慣等調査における体力合計点を、前年度より向上させる。</li> </ul>	

年度目標の達成に向けた取組内容、取組の進捗状況を測る指標	進捗状況
<p><b>取組内容④【施策5 子ども一人ひとりの状況に応じた学力向上への取組】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ I C T機器を活用し、すべての児童の「わかる・できた」をめざした授業づくりに努める。</li> <li>・ 少人数授業（TT・習熟度）等の指導法の研究や指導力の向上に取り組む。</li> <li>・ 放課後を活用した学習機会をつくる。</li> <li>・ 学習意欲の原動力となる「心」への教育刺激として、すぐれた芸術にふれる機会や社会見学等の機会をつくる。</li> </ul>	

<p><b>指標</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>各学級、学習室等で、ＩＣＴ機器（タブレット・電子黒板等）を活用した学習活動等を毎月2回以上実施する。</li> <li>教員の公開授業を年間15回以上実施する。</li> <li>教育指導員等を指導要請し、研究授業（年3回）・研究協議を実施する。</li> <li>放課後ステップアップ学習会を実施する。</li> <li>「芸術鑑賞会」（年1回）や社会見学等（全学年：年1回）を実施する。</li> </ul>	
<p><b>取組内容⑤【施策6 国際社会において生き抜く力の育成】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>互いの違いを認め合い、自他を尊重する態度を育成する。</li> </ul>	
<p><b>指標</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>人権にかかわる体験学習（全学年：年1回）、教職員研修（年1回）等を実施する。</li> </ul>	
<p><b>取組内容⑥【施策7 健康や体力を保持増進する力の育成】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>すべての児童にとって、学びやすく、安全・安心な校内環境、教育環境づくりに努め、自主的な健康管理及び規則正しい生活習慣の態度を育てる。</li> <li>体育的行事や「体力づくりにつながる遊び」を充実させて、豊かな感性を育むとともに、児童の体力向上を図る。</li> </ul>	
<p><b>指標</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>日常的に、教職員による校内環境等の安全点検を実施する。</li> <li>「救急救命」、「熱中症対策」、「食物アレルギー対応」等の教職員研修を年1回以上実施する。</li> <li>「保健だより」、「えいようだより」を月1回発行し、家庭（保護者）への啓発をすすめる。</li> <li>水泳記録会への参加、かけあし記録会、ドッジボール大会、大なわ大会、なわとび大会等を行う。</li> </ul>	
<p>年度目標の達成状況や取組の進捗状況の結果と分析</p>	
<p>次年度への改善点</p>	